事例No.	2761
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	株式会社　山のくじら舎

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・歳入確保

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

株式会社　山のくじら舎による
地域創生プロジェクト

出典

令和３年度ふるさとづくり大賞事例集



ふるさとづくり大賞 ―団体表彰―

株式会社　山のくじら舎による
地域創生プロジェクト

株式会社　山のくじら舎



取組の概要

高知県の木材を活用して、おもちゃを製造販売している企業。

皇室にも愛用されているおもちゃであり、インターネットを通じた販路を確立。

安芸市のふるさと納税の返礼品としても人気があり、将来的に安芸市を木工の産地とするため、おもちゃ以外に生活雑貨、ノベルティグッズにも力を入れている。

働き手は、子育ての中の母親がメインで、家庭の事情に合わせて働き方を変えることができる仕組みを整えている。

取組のプロセス

2001年～

- 子どもがお風呂で遊べる、高知の木で作ったおもちゃがほしいという知人からの相談

きっかけ　萩野氏が安芸市へIターン移住し、おもちゃの製造販売を開始

2010年～

- モノ作りへの思いと、働く母親の雇用の場の確保

ネット販売を本格的に開始

・ぢばさん市場や空港等限られた施設での販売から本格的にネット販売を開始し、メディアでも取り上げられる。




2015年～

- 安芸市のPR及び、新たなターゲット層の確保
- 日本のモノづくりを後世に伝えたい
- 子どもたちの未来のヒカリとなってほしい

安芸市ふるさと納税の返礼品として出品を開始

・安芸市のふるさと納税の返礼品として出品し、人気商品となる
・リピーターも多い



2017年～

- 間伐材や建築端材のさらなる活用及びSDGs達成への貢献

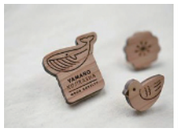
文化財保護プロジェクト開始

・日本の伝統や文化を継承
・地域再生

2019年～

企業ノベルティグッズの製造を開始

・企業ノベルティグッズの製造販売を開始し、大手企業を含め約30社程度からの依頼があった




今後の展望

- **安芸市を木工の産地とするため、間伐材や建築端材の更なる活用を行っていく**
- **漆を使った工芸品などを現在、新商品として開発しており、継続した商品開発を行うことで、さらなる雇用創出の拡大を行っていく**

DATA

事例名：『地域創生プロジェクト』
　　株式会社　山のくじら舎
所在地：高知県安芸市川北甲1967
連絡先：TEL　0887-34-4500
　　FAX 0888-13-0167
　　E-mail info@yamanokujira.jp
ホームページ：https://yamanokujira.jp/

